

# リンクにnofollow属性を活用しよう

## コメントスパムにはnofollow属性で対処

リンクのrel属性の値にnofollowを設定すると、Googleに対してこのリンクをたどらないよう、そしてリンク先に自分のサイトのページ評価を渡さないように伝えられます。これを設定するには、rel="nofollow"をリンクのアンカータグの中に追加します(①)。

では、nofollow属性はどのようなときに便利なのでしょう？よくある例としては、ブログのコメント欄に投稿されるコメントが挙げられます。

もしあなたのサイトに、誰でも自由にコメントできるブログがある場合、投稿されたコメント内のリンクは、あなたがその価値を保証できないサイトであっても、あなたのサイトの評価(PageRank™)を渡してしまいます。ブログのコメント欄は、コメントスパムの標的になりやすいものです(②)。

このような、ユーザーによって勝手に追加されてしまうリンクにnofollow属性を設定することにより、あなたが苦勞して得たサイトの評価をスパムサイトに渡さないで済みます。

## コメント欄や掲示板には自動でnofollowを追加しよう

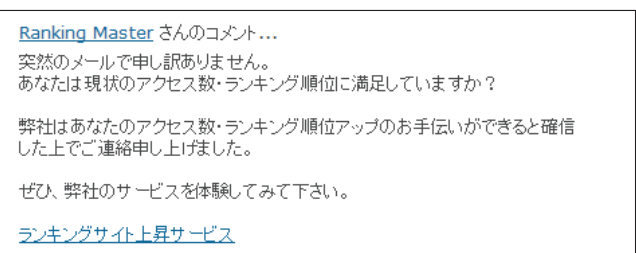
多くのブログソフトウェアのパッケージでは、ユーザーが挿入したリンクに自動でnofollowが追加されるようになっています。そのような設定があらかじめ用意されていないものでも、多くの場合、手動で設定することができます。

ゲストブックや掲示板、リファラーのリストなど、ユーザーによって生成されるコンテンツが他にある場合も、同様に対応することをおすすめします。

第三者によって追加されるリンクの質を保証する場合(例えば自分のサイトへコメントを投稿するユーザーは、みな信用できると考えている場合)は、リンクにnofollow属性を追加する必要はありません。しかし、リンク先にGoogleがスパムと考えるサイトが含まれていると、あなたのサイトの評価に影響を及ぼすことがあります。ウェブマスターヘルプセンターでは、CAPTCHAの利用やコメントの設定の変更などのコメントスパムを防ぐ方法を紹介しています(③)。

```
<a href="http://www.shadyseo.com/" rel="nofollow">コメントスパム</a>
```

①リンク先のサイトを信用しておらず、そのサイトに自分のサイトからのリンクが考慮されないようにしたい場合はnofollow属性を使用します



②投稿されたコメントスパムの例(あなたのサイトからの評価を獲得することが目的)



③Googleが提供するブログサービス、Bloggerで採用されているCAPTCHAの例。コメント投稿者に対して、悪意のあるスパムエンジンではない本物のユーザーであることを証明するよう求めることができます

用語解説

PageRank™	コメントスパム	CAPTCHA
Googleの創業者Larry PageとSergey Brinによって開発された、ウェブページの評価を測定する指標の1つ	ブログのコメント欄や掲示板に、内容と関係のない広告などを無差別に投稿すること	コメントスパムなどを防止するために、人間には判断できるがコンピュータには判断できない方法で認証を行うこと。文字をゆがませた画像を表示し、そこに書かれた文字列を入力させる方法が一般的